

令和4年度 第3回岡崎市入札監視委員会 定例会議 議事録

1 会議の日時 令和4年10月28日(金) 午後2時00分～午後3時50分

2 会議の場所 岡崎市役所 西庁舎7階 702号室

3 出席委員 委員長 宇野 勇治(大学教授)
(委員数3) 委員 櫻井 敬子(弁護士)
委員 村林 聖子(大学非常勤講師)

4 出席した事務局職員

出契約課長

黒柳主幹、井澤主任主査、岩井主任主査

水越主任主査、佐藤主査

5 概 要

(1) 契約課長あいさつ

(2) 報告事項

- ・入札及び契約手続の運用状況(対象期間:令和4年7月～9月)
- ・入札参加停止の状況(対象期間:令和4年7月～9月)

(3) 抽出対象工事等の審議

対象期間:令和4年7月～9月

- ・一般競争入札 7件
- ・指名競争入札 3件
- ・随意契約 1件

(4) その他

- ・価格据置型総合評価落札方式の導入について
価格勝負でなく工事の品質を高める必要があることを業者に周知する必要がある。
規模の大きい業者だけが受注できる仕組みにするのではなく、中堅どころの業者も個性を出せば受注できる仕組みを目指してほしい。
- ・予定価格事後公表の拡大について
建築系工事では業者が予定価格の積算することが困難では?
→質問回答制度を活用することや、工事の設計内容で公開できるものについては、業者がわかりやすいようにあらかじめ提示するなどして、業者の事務負担を和らげたい。
- ・次回の定例会議について
次回の定例会議の日程は令和5年2月3日(金)午後2時からとなった。
次回の委員会で第8期を総括した意見書について審議させていただく予定。

<主な質疑>

質 問・意 見	回 答
<p>【抽出案件の審議】</p> <p><u>1 岡崎駅東土地区画整理事業 測量業務</u> <u>(岡崎市羽根町ほか1箇町地内)</u></p> <p>○落札率が低い要因は何か。</p>	<p>○本業務は、岡崎駅東土地区画整理事業において、令和6年度末に予定している換地処分に向けて、画地の面積確定を行うものです。</p> <p>コンサルタント業務の発注基準は、予定価格1,000万円以上は一般競争入札、50万円以上1,000万円未満は一般競争入札又は指名競争入札を基本としており、1,000万円以上でも入札参加可能業者に市内業者が含まれる場合は、市内優先調達の観点から指名競争入札としております。</p> <p>本業務は一般的な測量とは異なり区画整理事業に特化したもので、対象区域も約40haと広いことから各社敬遠した中、玉野総合コンサルタント株式会社は岡崎駅東土地区画整理事業区域内の関連業務を数多く受注しているため受注意欲が高く、結果参加者が1者にもかかわらず落札率が低くなったと推察されます。</p>
<p><u>2 配水管布設実施設計業務(岡崎市稲熊町地内)</u></p> <p>○落札率が低い要因は何か。</p>	<p>○本業務は、稲熊町における上水道管の耐震化に必要な設計を行うものです。</p> <p>6者の指名競争で実施し、入札金額が低い2者と入札金額の高い2者、そして辞退2者に分かれ、受注意欲の差がはっきりとした入札となりました。</p> <p>株式会社中央設計技術研究所は、令和2年度と令和3年度に同様の設計業務を受注しており、ノウハウも蓄積し受注意欲も高いことから、競争性が高まり落札率が低くなったと推察されます。</p>
<p><u>3 岡崎市美術博物館改修工事(第1期)(岡崎市高隆寺町地内)</u></p> <p>○落札率が高い要因は何か。</p>	<p>○本工事は美術博物館の雨漏り対策、老朽化した展示ケースの改修、設備改修に伴う改修</p>

4 里山林整備業務（岡崎市岩津町内）

○落札率が高い要因は何か。

5 道路整備工事（岡崎市大西二丁目地内 市道竜美丘85号線）

○参加者が多い要因は何か。

6 阿知和新橋人道橋 下部工事（青木川左 岸）（岡崎市東阿知和町地内）

○不調になった要因（参加者がいなかった要因）は何か。

を行う工事です。

本工事のほかに機械設備、電気設備、昇降機設備の更新工事も同時期に予定しており、また、美術博物館の休館期間も決められているため、工程管理に相当な調整と制約を伴います。そのため、敬遠され、入札参加者が少なく、落札率が高くなったと思われます。

2者の入札参加申込みがありましたが1者辞退したため、酒部建設株式会社が落札率99.9%で落札しました。

○本業務は、岩津町にある岩津城址において、保全活動に支障のある支障木を伐採するものです。

伐採した木は処分せず細かく切って残置するなど業務費のほとんどを人件費が占めており、その高騰が続いていることから、落札率が高くなったと推察されます。

○本工事は、地元からの要望により、老朽化した道路側溝の布設替え及び舗装の打替えを行う工事です。

20者の参加申し込みがあり、10者が最低制限価格を下回り失格となっています。6者が最低制限価格と同額であったため、くじの結果、有限会社たつみ工業が落札しました。

一般的な道路整備工事のため難易度も低く、交通規制に影響を受ける人も限られ調整が容易であるため、参加者が多くなったと思われます。

○本工事は、青木川に架かる阿知和新橋の下流側に新たに人道橋を架けるため、左岸側に橋台を設置する工事です。

3者の参加申し込みがありましたが、3者とも辞退したため、不調となりました。

既設堤防に直径6.5メートル、深さ7メートルの立坑を掘削するため難易度が高く、ま

た、河川区域内の施工は渇水期にしか行えず、工程管理にも制約があることから敬遠され、不調となったと思われます。

7 岡崎市立岡崎小学校南棟大規模改修建

築工事（岡崎市針崎町地内）

○契約金額が高い要因は何か。

○本工事は、岡崎小学校南棟校舎の長寿命化と機能向上のための大規模改修のほかに、中棟と南棟を接続する渡り廊下及び玄関棟の建設、バリアフリー化のため中棟へのエレベーターの設置工事を合わせて行うため契約金額が高くなりました。

この入札は予定価格を事後公表で実施し、4者が入札参加申込みしましたが、2者が失格、1者が予定価格超過により無効となりました。

失格となった理由としては一般競争入札参加申請書に配置予定技術者の資格免許の種類として建築一式工事の監理技術者となりうる資格ではない1級土木施工管理技士で申請してきたため失格となりました。酒部建設株式会社は入札参加資格として監理技術者を建設業法に従い配置できること。としていましたが、配置予定技術者が建設業法第26条第5項に規定されている監理技術者に必要な講習を受講していなかったため失格となりました。その結果、小原建設株式会社が落札しました。

8 配水管布設工事（耐震管3工区）（岡崎

市橋目町ほか2箇町地内）

○契約金額が高い要因は何か。

○本工事は、水道事業にとって重要な基幹管路である、配水管を耐震化するものです。工事内容として直径350mmのダクタイル鋳鉄管を約855m布設と水道管としては口径も大きく、布設延長も長いため契約金額が高くなりました。

この入札は総合評価落札方式で執行し、2者が参加した結果、入札額では2番手ですが、評価点で優れていた石田設備株式会社が評価値で上回り、落札しました。

9 池田遺跡発掘調査業務（岡崎市筒針町地

内)

○契約金額が高い要因は何か。

○本業務は、筒針町地内において、西部学校給食センター建設予定地が埋蔵文化財包蔵地「池田遺跡」に該当するため、事前に発掘調査を行い、記録を保存するものです。

調査対象面積が6,072㎡と広く、調査箇所を横断する水路の解体・撤去もあり、設計金額が高額となっています。

また、発掘作業、測量作業、報告書作成など約7割が人件費で構成される業務のため、人件費の高騰や人手不足により、落札率も高くなったと推測されます。

10 八帖クリーンセンターし尿処理施設補修工事（岡崎市八帖南町地内）

○随意契約とした理由は何か。

○本工事は、主要な水処理、汚泥処理及び付帯設備の補修工事を行い、設備の性能回復を図るものです。

対象設備は株式会社クボタにより、設計・製造・設置された設備で、補修工事を行うには、当該設備に係る技術的知識が不可欠であるため、当該業者の維持管理部門を担うクボタ環境エンジニアリング株式会社中部支店と随意契約を締結したものです。

11 岡崎市体育館清掃業務（岡崎市六名本町地内）

○市内業者が失格となり市外業者が受注した特徴的な案件はどのようなものであったか。

○本業務は、対象延床面積約13,000㎡において、ほうきや掃除機による床面清掃や雑巾による壁面清掃などの日常清掃、床面洗浄やワックス塗布などの定期清掃を行うものです。

清掃業務としては設計金額が高額な案件で、入札にも比較的参加しやすい条件であったため、5者が最低制限価格未満の入札により失格となるなど受注意欲の高い多くの事業者が参加した結果、落札率が低くなったと推察されます。

なお、市内業者で、最低制限価格未満で失格となった者は多くの清掃業務を受注していることから、受注意欲が高かったと推察されます。

